

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業及び効果検証

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	総事業費 [千円]	成果目標		実施状況	効果検証	担当課
						実施計画	成果目標の 達成状況			
1	介護施設等における新型コロナウイルス感染症に係る検査費助成事業	①重症化リスクの高い高齢者の不安解消や重症化抑制、介護施設におけるクラスター発生防止を図るため、介護施設等の新規入所者及び従事者に係るPCR検査を実施する当該施設等に対しPCR検査の費用を助成する。 ②介護施設等新規入所者及び介護施設等従事者に係るPCR検査費 ③(新規入所者)20,000円/人×2件/月×12か月=480,000円 (従事者) 10,000円/人×1件/月×12か月=120,000円 ④・新規入所者分:新規入所者本人もしくは委任を受けたもの ・従事者分:従事者のPCR検査費用を負担した介護施設等を運営する法人等	R4.4	R5.3	119	新型コロナウイルス感染症に係る検査費用補助金交付率100%	100%	新規入所者 9名	PCR検査をすることにより、クラスター発生防止を図ることができた。	福祉課
2	私立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付事業	①町内所在の私立幼稚園内における新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止し、円滑な施設運営を行うため、園が新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要とするものについて補助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品及び備品の購入に関する事業(需用費、備品費)の他、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するための事業(人件費等) ③500,000円×2園=1,000,000円 ④町内所在の私立幼稚園	R4.4	R5.3	1,000	対象幼稚園に対する補助率100%	100%	町内私立幼稚園 2園	補助金交付先の私立幼稚園が、感染防止対策に係る保健衛生用品を購入し、適切な防止対策を実施したことで、感染拡大の防止及び円滑な施設運営を行うことができた。	学校教育課
3	吉田町子育て世帯特別給付金支給事業	①長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等の影響による子育て世帯への負担を軽減するため、児童一人当たり15,000円の特別給付金を児童手当受給者等へ給付することで、子育て世帯を支援する。 ②職員手当等(時間外手当)、需用費(事務用品)、役員費(通信運搬費、口産振替手数料)、委託費(システム委託料、印刷・封入封緘委託料)、負担金補助金(子育て世帯への臨時特別給付金) ③職員手当等(375,720円)、需用費(11,330円)、役員費(834,400円)、委託料(3,328,116円)、負担金補助金(56,130,000円) ④ア 令和4年9月分の児童手当の受給者、イ 新規児童手当受給者、ウ ア・イ以外の0歳～15歳の児童を養育する者	R4.9	R5.3	60,824	給付金の支給率100%(申請者を除く)	100%	児童手当受給者 2,091人 申請受給者 199人 令和4年9月分の児童手当受給者に係る児童 3,313人 新規児童手当受給者に係る児童 76人 その他の対象者に係る児童(申請) 405人	特別給付金を給付することにより、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等の影響を受けた子育て世帯の負担を軽減することができた。	こども未来課
4	公共施設等安心確保事業(図書館ネットワーク環境整備)	①生涯学習の発表や活動を行う図書館の視聴覚ホール及びワークルームにネットワーク環境を整備し、オンラインによる配信や参加を行うことにより、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ②図書館内のネット環境整備の工事費 ③インターネット環境整備費 1,221千円 ④町立図書館	R4.10	R4.11	1,199	視聴覚ホール及びワークルームへのネット環境整備100%	100%	インターネット・アクセスポイント設置 2箇所	インターネット・アクセスポイントを設置したことにより、オンライン配信による各種研修機会に多く参加することができ、新型コロナウイルス感染症拡大を未然に防止することができた。	生涯学習課
5	公共施設等安心確保事業(図書館カウンター等)	①図書館内における感染防止対策のため、飛沫防止の障壁を設置する。 ②障壁購入費 ③カウンター低位置用障壁16,500円×1セット=16,500円、カウンター高位置用障壁(2台入)48,400円×2セット=96,800円、利用者用障壁(5台入)26,950円×1セット= 26,950円 ④町立図書館	R4.10	R4.12	137	カウンター及び利用者用PCルームでの飛沫防止環境整備100%	100%	パーテーション設置 計10台 (一般図書カウンター4台、児童図書カウンター1台、閲覧席3台、インターネット室2台)	図書館カウンター等への飛沫防止パーテーション設置したことにより、来館者と利用者、利用者同士による飛沫感染を防止するとともに、安全で円滑な図書館サービスを提供することができた。	生涯学習課
6	公共施設等安心確保事業	① 施設利用者の感染予防のためアルコール消毒液や弱酸性除菌液などを購入する。また、密を避けるため被写体を映像投写する書画カメラをちいさな理科館に整備する。 ②需用費(特定消耗品費、医薬材料費)、備品購入費(教材備品) ③特定消耗品275,328円(アルコール消毒液4個:36,000円 弱酸性除菌水10個:181,500円、アルコール除菌シート12個:10,560円、アルコール除菌水30個:10,440円、本除菌クリーナー12個:36,828円)、医薬材料費116,688円(利用者消毒液13個、116,688円)、備品購入費71,280円(書画カメラ1台、71,280円) ④中央公民館、図書館、ちいさな理科館、総合体育館等	R4.4	R5.3	268	配備率100%	100%	支援施設(消毒剤等) 6施設 書画カメラ購入 1台	新型コロナウイルス感染症の予防を図るため、中央公民館、図書館、ちいさな理科館、総合体育館等にアルコール消毒液や弱酸性除菌液を備えたことにより施設利用者の安全を図ることができた。 また、ちいさな理科館実験講座では、手元の実験映像を映し出す書画カメラを導入し、受講者が密にならないよう感染症対策を講じて講座を実施することができた。	生涯学習課

No	交付対象 事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	総事業費 [千円]	成果目標		実施状況	効果検証	担当課
						実施計画	成果目標の 達成状況			
7	勤怠システム導入による新型コロナウイルス感染症対策事業	①平時の密回避や職員が罹患又は濃厚接触者となった際のテレワークにおいて、当該職員の出退勤・時間外勤務等の管理が必要となるため、勤怠システムを導入し、テレワークなどの多様な働き方の環境を整備する。また、出勤簿等の各種管理簿をシステム化することで非共有化が図られ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策となる。 ②システム構築費用、人事給与システムとの連携整備、サービス利用料 ③システム導入構築経費:8,778,000円 システム利用経費:165,000円 ④吉田町	R4.10	R5.3	8,778	職員の勤怠システム使用可能率100%	100%	勤怠システムの構築・導入	勤怠システムを導入することにより、出勤簿、休暇簿及び時間外勤務命令簿の非共有化、また、テレワーク時における人事管理が可能となり、新型コロナウイルス感染症対策及び勤務環境向上の体制を整備することができた。	総務課
8	テレワーク環境構築事業	①職員の接触機会を減らし、感染リスクを下げる。また、罹患や自宅待機等、職員が行倉に出動できない状況となった際でも庁舎システム・情報へアクセス可能な手段を確保することにより、行政サービスの安定的事業継続を図る。 ②テレワーク環境の構築及び専用端末(PC)の導入 ③テレワーク環境構築、専用端末(PC)(5組購入)、システム使用料 計4,296,050円 ④吉田町	R4.9	R5.1	4,014	コロナに罹患した際のリモートワーク職務可能率100%	100%	テレワークシステムの構築 5セット	新型コロナウイルス感染症等により出勤できなくなった職員に対し、必要に応じて、画面を通じて連絡をとることができる環境を整備したことにより、緊急時に備えた職場環境の向上を図ることができた。	総務課
9	子ども・子育て支援交付金	①不特定多数の方が利用する町内公立児童福祉施設(保育園、児童館、放課後児童クラブ)等において感染防止対策を推進するため、関連する衛生品及び備品等の整備を図ることによって、施設の利用者、保護者及び職員等が安心して施設を利用できる環境を整備する。 ②需用費(新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品等)、備品購入費(空気清浄機) ③・需用費(殺菌・手洗い用消毒剤、厨房用洗剤、炊具代等)…さくら保育園(363千円)、さゆり保育園(484千円)、すみれ保育園(625千円)、わかば保育園(559千円)、こども発達支援事業所(152千円)、児童館(88千円)、放課後児童クラブ(2,200千円)、子育て支援センター(110千円) ・備品購入費(空気清浄機)…児童館(4台:794千円) ④町内公立児童福祉施設(保育園、児童館、放課後児童クラブ)等	R4.4	R5.3	3,507	感染症対策用品の整備率100%	100%	支援施設(消毒剤等) 6施設 空気清浄機購入 1台	・不特定多数の方が利用する町内公立児童福祉施設(保育園、児童館、放課後児童クラブ)等において感染防止対策を推進でき、施設の利用者、保護者及び職員等が安心して施設を利用できた。	こども未来課
10	窓口業務における感染対策事業	①コロナ禍において、窓口対応はマスク及びアクリルボード等を隔てて実施せざるを得ず、聴覚障害者や高齢者等は対応に苦慮している状況にある。これを解消するため、言語の視覚的提示を行いスムーズなコミュニケーションを実現すると共に、所要時間を短縮させて接触機会の低減を図る。 ②言語提示端末の購入、システムライセンス、導入諸費用 ③言語提示端末307,220円×4台、システム使用料186,000円、導入手数料108,900円 ④吉田町	R5.2	R5.3	1,275	対応窓口への整備率100%	100%	言語提示端末 4セット	機器の整備により、利便性の向上に加え感染防止対策を図ることができた。	福祉課
11	学校保健特別対策事業費補助金	①各学校が感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保証をするための取組を実施するに当たり、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助する。 ②手指消毒液、ハンドソープ等 ③小中学校4校分1,400千円 ④町内小中学校	R4.4	R5.2	1,584	全小中学校の感染対策用消耗品(消毒液、ハンドソープ等)の整備率100%	100%	対象学校 4校	町内小中学校4校において、感染拡大防止対策に係る消耗品及び保健衛生用品を購入し、対策徹底を実施することで学校教育活動を円滑に運営することができた。	学校教育課
12	新型コロナウイルス感染者自宅療養支援事業	①新型コロナウイルス感染症により自宅療養となった者がいる世帯で、県又は同居者や近隣の親族等による物資調達支援を受けることができない世帯に対し、食料品の置き配を行い、自宅療養者の生活支援と不安軽減を図る。 ②置き配食料品代(備蓄分) ③自宅療養者支援食料品バック 7,700円×615セット=4,735,500円 ④新型コロナウイルス感染症により自宅療養となった者がいる世帯で、県又は同居者や近隣の親族等による物資調達支援を受けることができず、支援物品の配送を希望する世帯(感染者及び濃厚接触者分を支援)	R4.7	R5.3	4,622	県等の支援を受けられず町の食料支援を必要とする町民への支援率100%	100%	自宅療養者 615人	自宅療養となった者がいる世帯で、かつ、物資調達の支援を受けることができない世帯に対し食料品の置き配を行ったことで、当該世帯の生活支援と不安軽減を図ることができた。	健康づくり課

No	交付対象 事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 初期	事業 末期	総事業費 [千円]	成果目標		実施状況	効果検証	担当課
						実施計画	成果目標の 達成状況			
13	公共施設等安心 確保事業(吉田 町役場トイレ照 明改修)	①庁舎利用者の感染予防のため、トイレを非接触方式に改修する。 ②委託料(庁舎トイレ照明改修設計図書作成業務委託)、需用費(庁舎トイレ照明改修) ③現地調査費一式(35,000円)、設計図書作成費一式(220,000円)、設計書作成費一式(100,000円)、諸経費(45,000円)トイレ照明自動化(1,452,000円)、共通仮設費・諸経費(528,000円) ④吉田町役場庁舎	R4.10	R5.3	2,343	吉田町役場トイレ照明の自動化を100%	100%	役場庁舎 1棟	補助金交付先の役場庁舎が、感染防止対策に係るトイレ照明自動化を実施し、適切な防止対策を実施したことで、感染拡大の防止及び円滑な施設運営を行うことができた。	財政管理課
14	公共施設等安心 確保事業(吉田 町中央公民館他 4施設トイレ手洗 及び照明改修)	①施設利用者の感染予防のため、トイレを非接触方式に改修する。 ②委託料(中央公民館他4施設トイレ手洗及び照明改修設計図書作成業務委託)、需用費(中央公民館他4施設トイレ手洗及び照明改修) ③委託料(工事設計業務2,530,000円)、修繕費(中央公民館 1,560,000円、学習ホール2,344,000円、体育センター936,000円、図書館1,136,000円、神戸コミュニティ広場管理棟(よじきた)240,000円、諸経費・消費税2,544,000円) ④吉田町中央公民館、学習ホール、体育センター、図書館、神戸コミュニティ広場管理棟(よじきた)	R4.10	R5.3	7,315	中央公民館、学習ホール、体育センター、図書館、よじきたのトイレ手洗及び照明自動化率100%	100%	トイレ手洗器取替改修 35箇所 照明設備取替改修 18箇所	中央公民館他4施設トイレ手洗器を手動式水栓から自動式水栓に取り替えたほか、照明設備を人感センサーで点灯させる設備に取り替えたことによって、非接種方式による新型コロナウイルス感染症拡大を予防することができた。	生涯学習課
15	経済変動対策貸 付資金利子助成 金事業	①新型コロナウイルスの影響を受け、県制度融資を利用した町内事業者に対し、利子が実質ゼロとなるよう利子補給を行う。 ②経営に支障が生じている事業者への利子補給に係る費用 ③経済変動対策貸付資金利子助成金事業助成金 580千円(38件分) ④町内事業者	R4.4	R5.3	429	利子補給による事業者支援 38件	利子補給による事業者支援 16件	対象企業 16件	利子補給によって中小事業者の支援を図ることができた。	産業課
16	プレミアム付商 品券発行事業費 補助金事業	①コロナ禍によって多大な影響を受けている小売・飲食業界に対して、町内における消費喚起を促し、地域経済の活性化を図るため、町商工会に補助金を交付し、商工会に登録する小規模店舗、事業者等で、商品券の購入金額に50%上乗せした金額で買い物ができる「プレミアム付商品券発行事業」を実施する。 ②商工会が発行するプレミアム付商品券(プレミアム率)及び商品券発行に伴う事務費 ③補助金75,261千円、事務費1,265千円 ④吉田町商工会	R4.9	R5.3	75,921	支援対象事業者 100件以上	支援対象事業者 188件	商品券発行 70,000セット	商品券完売、換金率99.72%であり、町民の消費喚起及び新型コロナウイルス感染症の影響によって売り上げが減少した事業者の支援として非常に効果的であった。	産業課
17	吉田町子育て世 帯特別給付金支 給事業(重点交 付金分)	①長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等の影響による子育て世帯への負担を軽減するため、児童一人当たり15,000円の特別給付金を児童手当受給者等へ給付することで、子育て世帯を支援する。 ②負担金補助金(子育て世帯への臨時特別給付金) ③負担金補助金(56,130,000円) ④ア:令和4年9月分の児童手当の受給者、イ:新規児童手当受給者、ウ:ア・イ以外の0歳～15歳の児童を養育する者	R4.9	R5.3	54,600	給付金の支給率100%(申請者を除く)	100%	児童手当受給者 2,091人 申請受給者 199人 令和4年9月分の児童手当受給者に係る児童 3,313人 新規児童手当受給者に係る児童 76人 その他の対象者に係る児童(申請) 251人	特別給付金を給付することにより、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等の影響を受けた子育て世帯の負担を軽減することができた。	こども未来課
18	コロナ禍に対応 し安定的な自治 体運営を図るこ とを目的とした抗 原検査事業	①町職員等の感染時における感染拡大を防止し、及び濃厚接触者となった職員等の自宅待機期間を短縮するため抗原検査を実施し、安定的な自治体運営を図る。 ②抗原検査キットの購入 ③10箱(10回分入)×11,364円×1.1=125,004円 ④町職員、学校教職員等	R4.11	R5.3	125	町役場におけるクラスター発生0件	0件	抗原検査キット購入 100回分	町職員等の感染時における感染拡大防止及び濃厚接触者となった職員等の自宅待機期間の短縮を目的とした抗原検査キットを購入し、有事に備えたことで、安定的な自治体運営を図ることができた。	健康づくり課